

令和6年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
4月	1 大きく なったね	D 生命の尊さ	生きて いる	大きくなるということは自分が生きているあかしであり、喜ばしいことであると気づき、そこから生命を大切にしようとする心情を育てる。	○洋服が小さくなってしまったことはいくらですか。 ○洋服が着られなくなったミーちゃんは、どんなことを思っているでしょう。 ○「いいえ、ミーちゃんのほうが大きくなったよ。」と、ここにこしながら言っているお母さんは、どんなことがうれいのでしょうか。 ○「そうか。」と言ったミーちゃんは、どんなことに気づいたのでしょうか。 ○自分が大きくなったと思うのは、どんなときですか。そのとき、どんなことを考えましたか。 ○「大きくなったね」という家族からの手紙を讀む。 【参考指導案】 ○小さい頃の写真や好きだった物を紹介しましょう。 ○洋服が着られなくなったミーちゃんは、どんなことを思っているでしょう。 ○「いいえ、ミーちゃんのほうが大きくなったよ」と、ここにこしながら言っているお母さんは、どんなことがうれいのでしょうか。 ○「そうか。」と言ったミーちゃんは、どんなことに気づいたのでしょうか。 ○自分が大きくなったと思うのは、どんなときですか。そのとき、どんなことを考えましたか。 ○大きくなってうれしかったことをおうちの人にお手紙で伝えましょう。 ○うそをついたり、ごまかしたりしたくなるのはどんなときでしょう。 ○金や銀のお金を「わたしのおではありません。」と言った一人めの木こりは、どんな思いで言ったのでしょうか。 ○お金の池に投げ込み、金のお金を「わたしのおです。」と言った二人めの木こりには、どんな考えがあったのでしょうか。 ○神様が、正直に言ったとき3本のお金をあげ、うそをついたとき3本のお金を返さなかったのはどうしてでしょう。 ○正直に言うことができたときのことを思い出してみよう。そのとき、どんな気持ちになりましたか。 ○教師が正直にして「よかった」と思った体験などを語る。	☆大きくなったことに命ある喜びを感じ取っているか。(道徳ノート・発言) ☆大きくなった自分から、成長する命を見つめることができたか。(道徳ノート・発言)	生活
	2 金の おの	A 正直、誠実	正直な 心	正直な人に対しては褒めてあげたい、反対にうそをついた人に対しては少し懲らしめなくてはという気持ちになることから、正直に対する判断力を育てる。	○係や当番の仕事をするとき、途中で投げ出したり、忘れてしまったりするのは、どんな気持ちがあるからでしょう。 ○きょうこさんとつねさんは最初、どんな気持ちで係の仕事をしたのでしょうか。 ○だんだん面倒になってきた二人は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○終わりの会で友達の発表を聞いて、二人はどんなことに気づいたのでしょうか。 ○仕事を頑張ってやり終わったとき、どんな気持ちになるでしょう。それはどうしてでしょう。 ○自分たちの係や当番の活動にもつながるように、教師が見たクラスの活動のよいところを紹介する。	☆正直に対する神様の考えや判断について考えているか。(発言) ☆うそやごまかしをせず生活することの大切さについて、自分との関わりで考えを深めているか。(道徳ノート・発言)	
	3 本がかりさんががんばっているね	C 勤労、公共の精神	すすんで たら	みんなのために働くことでみんなに喜ばれたり、感謝されたりすることに気づき、みんなのために進んで働こうとする態度を育てる。	○係や当番の仕事をするとき、たいへんで途中で投げ出したり、嫌だなどと思ったことはありますか。それはどんな気持ちからでしょう。 ○終わりの会で友達の発表を聞いて、二人はどんなことに気づいたのでしょうか。 ○終わりの会で、誰も本係の仕事のたいへんさに気づく友達がいなかったら、今後の二人はどうすると思いますか。 ○何のために本係があるのでしょうか。 ○班の友達どうして、それぞれが担当する係や当番の仕事を交代して、考えたこと、感じたことを話し合おう。 ○教師が見た学級の係や活動のよいところ、写真などを紹介する。	☆みんなのために働くことのよさについて深く考えているか。(発言) ☆みんなのために進んで働くことの大切さについて、自分を振り返りながら考えているか。(道徳ノート)	生活 特活 (学級活動)
5月	4 ぼんたど かんた	A 善悪の判断、自律、自由と責任	自分で きめる	よいと思うことを自分で考え、実行すると、やってよかったとすがすがしい気持ちになることを理解し、自らよいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	○してよいことと、してはいけないことで、どうしようか迷ったことを思い出しよう。 ○かんたが裏山に入り一人になったぼんたは、どんなことをじっと考えていたでしょう。 ○二人とも「自分で考えてきめた」と言っているけれど、どんなことを考えて決めたのでしょうか。 ○風を気持ちよく感じながら、二人はどんなことを思っていたのでしょうか。 ○よいと思うことを進んでできたときのことを思い出してみよう。どんな気持ちになりましたか。 ○よいと思っていることができたときの心地よさについて、教師の体験を話す。	☆自らよいと思うことを進んで行うことの心地よさを考えているか。(発言) ☆よいと思うことを進んですることの大切さについて自分を振り返り、考えているか。(道徳ノート・発言)	
	5 ありがとうって言われたよ	B 親切、思いやり	やさしい 気持ち	人に親切にすると相手も自分も、周りの人たちもいい気持ちになることを理解し、身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする態度を育てる。	○優しくされて、うれしかったことを発表しましょう。 ○「ぼく」は、3人の人からありがとうと言われました。それぞれ、どのような気持ちから親切にしたのでしょうか。 ○「ありがとう」と言ってくれたゆうまくん、かなさん、ひろきくんの様子を見て「ぼく」は、どんな気持ちになったのでしょうか。 ○優しくしてあげたのは自分なのに、そのような気持ちになる理由は何でしょう。 ○家に帰ってお母さんと話している「ぼく」は、どんなことを思ったのでしょうか。 ○今までに、誰かに優しくできたことはありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。 ○教師が、親切にされてうれしかった経験や親切にできなかったときの経験を話す。	☆人に感謝されたことをうれしく思う「ぼく」の気持ちを自分ごととして考えることができたか。(発言) ☆自分が経験した思いやりのある行動を振り返り、親切にすることのよさについてあらためて気づくことができたか。(道徳ノート)	生活
	6 一りん車	C 規則の尊重	みんなであつた ためには	みんなで使う物を自分さえよければという使い方をすると、みんなが気持ちよく使えなくなることに気づき、みんなが使う物を大切にしようとするための判断力を育てる。	○みんなで使う物には、どんなものがありますか。 ○これらの物を使うとき、どんなきまりがありますか。 ○二人のしたことだめだなど思うところはどこでしょう。また、どうしてそんなことをしてしまったのでしょうか。 ○先生の話や聞きながら、二人はどんなことを考えたのでしょうか。 ○みんなで使う物を使うときには、どんなことを考えることが大切でしょう。 ○きまりを守って、みんなで使う物を大切にすることを振り返りましょう。 ○教師が、自分勝手に行動して迷惑を掛けそうになったので、みんなのことを考えてきまりを守ったら気持ちよく暮らすことができたという話をします。	☆自分さえよければという考え方の問題点について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆みんなで使う物を大切にすることについて、自分のこととして考えているか。(道徳ノート・発言)	
6月	7 がまんできなくて	A 節度、節制	もう 少しだけ	本当はいいなと思いつつ、「少しぐらい」という気持ちから我慢できないと、自分のことを情けなく思うことを理解し、わがままをしないようにしようという心情を育てる。	○日頃から規則正しい生活を心掛けていますか。 ○りおさんが、動画を見過ぎるのを我慢できないわけを考えてみましょう。 ○雨にぬれたみんなや寒そうな1年生の姿を見て、りおさんはどんなことを考えたのでしょうか。 ○動画を見過ぎないように我慢して、毎朝きちんと起きられるようになったら、りおさんはどんな気持ちでしょう。 ○あなたは、しなくてはいいないことのために、したいことを我慢したことはありますか。 ○児童の書いた手紙を紹介する。	☆少しぐらい我慢できないから、わがままを押さえないときの自分に対する思いについて、自分のことを振り返りながら考えているか。(発言) ☆わがままをするよりも、我慢できたほうが気持ちよく過ごせることについて考えているか。(道徳ノート・発言)	生活
	8 虫が 大すきー アンリ・ファーブル	D 自然愛護	小さな 生きものたち	アンリ・ファーブルの昆虫への思いについて考えるを通して、身近な自然におもしろさやすばらしさがあることを理解し、動植物を大切に思う心情を育てる。	○あなたの好きな生き物は何ですか。その生き物のどんなところが好きですか。 ○ファーブルは、どんな気持ちでいつまでも虫を見続けたのでしょうか。 ○「どこへでもすきなところへお帰り。」と言って、虫を逃がしたファーブルは、虫のことをどのように思っていたのでしょうか。 ○生き物を観察したり、生き物について話を聞いたりしたとき、どんなことを思ったり、考えたりしましたか。 ○教師が生き物について不思議だな、すごいなと感じた経験を話す。	☆虫であっても人間と同様に生命があり、自然とともに生きていくことに気づいているか。(道徳ノート・発言) ☆生き物の不思議さ、すばらしさ、尊さについて想起し、生き物に優しい心で接しようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	生活
	9 三びきは 友だち	C 公正、公平、社会正義	えこひいき しないで	えこひいきをすることは、みんなが悲しい気持ちになることを理解し、自分の好き嫌いでとらわれず、誰に対しても、えこひいきしないで接しようとする態度を育てる。	○自分の好き嫌いで友達への態度が違うことはありませんか。 ○花壇がめちゃくちゃになったのは、誰のせいでしょう。 ○びよんたは、どんな気持ちから「ぼんきちさんです。」と言ったのでしょうか。 ○「わたさんのことは言わないからね。友だちだも。」と言われたわたさんは、どんなことを思ったのでしょうか。 ○長い間を向いて立っていたびよんたは、どんなことに気がついてみんなのところへ走っていったのでしょうか。 ○人によって違った態度をとることは、どうしてよくないのでしょうか。 ○自分の好き嫌いでとらわれずに公正・公平に接することの大切さについて話す。	☆えこひいきをしたときのそれぞれの気持ちについて共感しようとしたか。(発言) ☆好き嫌いでとらわれず接することの大切さについて考えを深めているか。(道徳ノート・発言)	
	10 およげないりすさん	B 友情、信頼	みんな 友だち	誰かを悲しませて自分たちだけで遊んでも本当に楽しくないことや、みんなと仲よく遊んだほうが楽しいことに気づき、友達と仲よく助け合うための判断力を育てる。	○友達と仲よく遊んでいますか。 ○どんな思いからかめさんたちは、「りすさんは、およげないからだめ。」と言ったのでしょうか。 ○島で遊んでいても少しも楽しくないかめさんたちは、どんなことを考えているのでしょうか。 ○りすさんと一緒に島に向かって遊んでいるみんなは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○友達とみんなで一緒に遊んでよかったなど思ったことを話しましょう。どんな気持ちからそう思いましたか。 ○クラスの友達どうしが仲よく助け合っていたことを紹介する。	☆仲よくしたときの気持ちについて、自分ごととして考えることができたか。(発言) ☆友達と仲よく助け合うことについて、自分を振り返り、考えを深めることができたか。(道徳ノート)	
7月	11 ぎおんまつり	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	わたしたちの ちいき	地域にはみんなで大切にしているものがあり、自分もそれに関わることにうれしさに気づき、郷土の文化や生活に親しみや愛着をもって関わっていこうとする心情を育てる。	○あなたの地域には、どんな行事がありますか。 ○見物している人から拍手と歓声が起こったとき、「ぼく」はどんなことがうれしかったのでしょうか。 ○「もう、やめたい。」と言っていた「ぼく」は、お父さんのどんな気持ちを覚えて頑張りことにしたのでしょうか。 ○ほこの上でかねをたたきながら、「ぼく」は、祇園祭に参加していることをどのように思っているのでしょうか。 ○地域の行事に参加したとき、どんなことを思いましたか。 ○ゲストティーチャーとして地域の伝統や行事を進めている人に来ていただき、どのような思いで大切に守ってきたのかについて話してもらおう。	☆祇園祭に対する「ぼく」の思いについて理解を深めることができたか。(発言) ☆郷土の文化や生活に親しむことをもち、愛着をもって地域に関わっていこうとする思いを深めることができたか。(道徳ノート・発言)	生活
	12 タヒチからの友だち	C 国際理解、国際親善	せかいの なかま	他国の人々とは、言葉が通じなくても一緒に生活するなかで心が通じ合い、お互いの文化を知ることもできる楽しさに気づき、他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。	○タヒチという南の島を知っていますか。 ○アイトとは言葉が通じないことがわかったとき、「ぼく」はどんなことを思ったのでしょうか。 ○みんなと楽しそうに遊ぶアイトを見ながら、「ぼく」はどんな気持ちになったのでしょうか。 ○「ぼくは、どんな思いから、タヒチのことをもっと教えてもらいたかったのでしょうか。 ○空港でアイトと別れるとき、「ぼく」はどんなことを思ったのでしょうか。 ○外国の子どものことを知ったり出会ったりして、友達になってみたいなど思ったことがありますか。 ○教師が他国の人と交流したときに感じた国際親善の心をもつことの大切さ、あるいは難しさを話す。 【参考指導案】 ○タヒチという南の島を知っていますか。 ○アイトがはじめて家に来たときの「ぼく」は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○空港でアイトと別れるときの「ぼく」は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○二人がどんなことを大切にしたら、打ち解け合うことができたのでしょうか。 ○外国の子どものことを知ったり出会ったりして、友達になってみたいなど思ったことがありますか。 ○教師が他国の人と交流したときに感じた国際親善の心をもつことの大切さ、あるいは難しさを話す。	☆アイトと別れる「ぼく」の他国に対する気持ちを深く考えることができたか。(道徳ノート・発言) ☆他国の人々や文化に親しむことについて思いを深めることができたか。(道徳ノート・発言) ☆他国の人々や文化に親しむことについて思いを深めることができたか。(道徳ノート・発言)	

令和6年度版「小学どくとく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連		
9月	13	花火にこめられたねがい	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	ちいきのぎょうじにしたしむ	地域の行事には、地域の人たちの願いや思いが込められていることに気づき、自分の郷土の自然や文化への関心を高め、親しみをもって生活しようとする心情を育てる。	○みなさんは、どんな花火を見たことがありますか。 ○長岡の大火火大会で、はじめの花火が白いわけを考えてみましょう。 ◎長岡の大火火に込められた思いや、願いを考えてみましょう。 ○長岡の大火火に込められた願いを知って、ゆうとはどんな気持ちになったでしょう。 ○あなたの地域のお祭りには、どんな思いや願いが込められているのでしょうか。 ◎教師の出身地の祭りなどについて紹介し、それに携わる人々の思いや願いを話す。 【参考指導案】 ○みなさんは、地域の行事に参加したことがありますか。 ○長岡の大火火大会には、人々のどんな思いや願いが込められているのでしょうか。 ◎私たちの町の行事をお世話してくださっている方に話を聞き、その行事に込められている人々の思いや願いを考えてみましょう。 ○地域の祭りや行事に込められた思いや願いを話し合っ、どんなことを思いましたか。 ○地域の祭りや行事について知ったことや考えたことを、家族に伝える手紙を書く。	☆長岡の大火火に込められた思いや願いについて、深く考えているか。(発言) ☆自分の地域の行事に興味をもち、地域を大切にしようとする思いを深めているか。(道徳ノート・発言)	生活
	14	あぶないよ	A	節度、節制	あんげんにくらすために	自分の身を守るには、危険なことを予想したり、これまでの学習や心配してくれる人のことを考えたりして自分でよく考えることが大切であることに気づき、安全に生活しようとする態度を育てる。	○学校の行き帰りに「こわいなあ。」と思ったことはありませんか。 ○「でもなあ……」と言う「ぼく」はどんなことを迷っているのでしょうか。 ○この男の人は優しいけれど、言葉遣いも服装もきちんとしているから、大丈夫なのではないですか。 ◎自分の身を守るためには、どんなことを考えることが大切でしょうか。 ○自分の安全のために心掛けてきたことは何ですか。これからさらにどんなことを大事にしていきたいですか。 ○地域の見回り隊の人からお話をさせていただく。	☆危険なことから身を守るためには、どんなことを考えて行動することが大切かについて、自分との関わりで考えているか。(道徳ノート・発言) ☆危険を予想したり、これまでの学習を思い出したりすることが安全な生活につながることに考えているか。(道徳ノート)	生活
	15	おじさんからの手紙	C	規則の尊重	まわりの人のことを考えて	公共の場での約束やきまりを守ることが周りの人をいい気持ちにすることに気づき、自分やみんなが気持ちよく生活できるように約束やきまりを守ろうとする態度を育てる。	○みんなで使う場所には、どんなところがありますか。 ○子どもたちが電車に乗ってきたとき、おじさんはどんな気持ちだったでしょう。 ○子どもたちが電車から降りていくとき、おじさんや周りの人は、どんなことを考えてここにこしながら見ていたのでしょうか。 ◎おじさんからの手紙を読んだあと、子どもたちはどんなことを思ったでしょう。 ○みんなが使う場所で、みんなが気持ちよく過ごすために、どんなことに気をつけていきたいですか。 ○日頃の児童の生活から、みんなが使う場所を考えた楽しい児童の行動を紹介する。	☆おじさんが手紙で伝えたいと思った理由を深く考えているか。(発言) ☆みんなが気持ちよく生活するために、約束やきまりを守ろうとする気持ちを高めたか。(道徳ノート)	生活 特活 (学校行事)
	16	ねえ、聞いて	B	礼儀	話を聞くときは	心を込めて相手と接することは、相手も自分もいい気持ちになることを理解し、はきはきと明るく接しようとする心情を育てる。	○誰かといろいろなことをお話しするのは好きですか。 ○(ゆめちゃんとお兄ちゃんのやりとりを演じて)ゆめちゃんの気持ちを考えましょう。 ○(ゆめちゃんとかなえちゃんのやりとりを演じて)かなえちゃんは、どんな気持ちでお話を聞いていたのでしょうか。 ◎言葉がどんどんあふれてくるゆめちゃんは、どんな気持ちで話しているのでしょうか。 ○他の人の話を聞くときに、あなたはどんなことを心掛けていますか。それは、どんな気持ちからでしょうか。 ○話している人が、うれしくなるような聞き方について話す。	☆話の聞き方によって、話をしている相手の気持ちが違ってくることに気づいているか。(発言) ☆相手に心を込めて接したり、接してもらった経験や思い出しながら、明るく接しようとする意欲を高めているか。(道徳ノート・発言)	生活
10月	17	りえさんのよいところ	A	個性の伸長	よいところを見つける	自分にはよいところが必ずあり、それを見つけてとてうれしい気持ちになることに気づき、自分のよいところを見つけ大切にしようとする態度を育てる。	○学級の友達「よいところ」は、どんなところでしょうか。 ○転んだ1年生の子を保健室に連れて行ったり、1年生の荷物を持ってあげたりするりえさんは、どんな子だと思いますか。 ◎しょうたさんや先生の言葉から、自分の「よいところ」を知ったりりえさんは、どんな気持ちになったでしょうか。 ○あなたの「よいところ」は、どんなところでしょうか。 ○学校の生活の中で、先生が見つけたよいところを紹介しよう。	☆りえの気持ちを自分ごととして考えることで、自分のよいところが見つかる喜びについて考えているか。(発言) ☆自分のよいところについても、深く見つめようとしているか。(道徳ノート)	特活 (学級活動)
	18	きつねとぶどう	B	感謝	かぞくへのかんしゃ	子どもの頃にはわからないが、親は子どものために一生懸命に世話をしていることに気づき、家族に感謝しようとする心情を育てる。	○ふだん、家族とどのように過ごしていますか。 ○母ぎつねは、どんな思いでぶどうを取りに行ったのでしょうか。 ○親師がいるなか、母ぎつねはどんなことを考えて大きな声を出したのでしょうか。 ◎きつねは、どんなことに気づいて、「おおかさん、ありがとう。」と言ったのでしょうか。 ○ふだんの生活でおうちの人の助けをもらっていることを考えてみましょう。 ○教師が家族に対して感謝しているエピソードを紹介する。	☆子を思う母ぎつねの愛の深さを感じ取っているか。(態度・発言) ☆家族への感謝の思いを深めているか。(道徳ノート)	生活
	19	わりこみ	A	善悪の判断、自律、自由と責任	してはいけないこと	してよいこととよくないことを区別するときは、人に左右されることなく、自分でよく考えることが気持ちよい生活につながることを理解し、よいことを行うための判断力を育てる。	○してはいけないことには、どんなことがありますか。 ○「ぼく」は、どんな気持ちでいさむさんをにらんだのでしょうか。 ○自分の後ろなら構わないかと思った「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎「ぼく」が「やっぱわりこみはしてはいけないよ。」とはっきり言ったのは、どんな考えからでしょうか。 ○してよいこととよくないことを区別するとき、どんな考えが大切でしょうか。 ○教師自身が、迷ったけれど正しいことができずすがすがしい気持ちになった話をする。	☆「ぼく」の考える「よいこと、よくないこと」について、さまざまな理由から考えているか。(発言) ☆善悪を判断し、よいことを進んでやろうとする気持ちが深まっているか。(道徳ノート・発言)	生活 特活 (学級行事)
	20	お月さまと コロ	A	正直、誠実	すなおな心で	コロの気持ちの変化を通して、自分が本当に思っていることに素直になることによればはげれした気持ちになることに気づき、素直にのびのびと生活しようとする態度を育てる。	○本当の気持ちに素直になれずに、つい、言い返してしまったとき、どんな気持ちになりましたか。 ○ギロが何度も誘ってくれたのに、コロが断ってしまったのは、どんな気持ちからでしょうか。 ○コロの中の「あやまる」「あやまらない」という二つの心は、どんな様子だったのでしょうか。 ◎「あしたは、ギロくんにあやまろう。」と心に決めたコロは、どんなことを思っているのでしょうか。 ○あなたも素直になってよかったなと思ったことをコロに教えてあげましょう。 ○教師が、素直に謝れずつらかったけれど、思い切って謝って明るい気持ちになった体験や、謝れないままになって苦しかった体験を話す。	☆自分が思っていることを大切にすることについて考えようとしているか。(道徳ノート・発言) ☆これまでの経験を思い起こし、素直な態度のよさについて考えを深めたか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)
11月	21	さて、どうかな	B	礼儀	あいさつやひとことがあると	挨拶やごめんなさいといった一言が、みんなをいい気持ちにしたり仲をよくしたりすることに気づき、明るく礼儀正しく接しようとする態度を育てる。	○挨拶をしたときと、しないときでは何が違うのでしょうか。 ○「さて、どうかな。」それぞれの場面について話し合おう。 【学校で】 ・どうすればよかったでしょう。 ・そのようにすれば、どんないいことがあるでしょう。 【遠足で】 ・どうすればよかったでしょう。 ・そのようにすれば、どんないいことがあるでしょう。 ◎挨拶やごめんなさいの一言を言うと、お互いにどんな気持ちになるでしょう。 ○気持ちのよかった挨拶や一言を思い出してきましょう。 ○よかった挨拶や一言を紹介しよう。	☆挨拶をすることによって、互いがいい気持ちになれることに気づいているか。(発言) ☆挨拶のよい挨拶や思いやりのある一言を心掛けようとする思いを高めているか。(道徳ノート)	特活 (学校行事)
	22	やくそく	D	生命の尊さ	たいせつないのち	自分の命は自分だけのものではなく、多くの人の思いを受けていることに気づき、かけがえのない命を大切にしようとする心情を育てる。	○あなたのことを心配してくれるのは誰でしょうか。 ○「わたし」は、大切な命を守るために、どんなことに気をつければよかったのでしょうか。 ◎泣いている家族やほっとしている先生は、どんな気持ちでいたでしょう。 ○どんな思いで、「わたし」は、自分と約束したのでしょうか。 ○今日の学習で、自分の命について、どんなことを考えましたか。 ○教師が、自分の命は多くの人の思いを受けていることを感じた体験を話す。	☆自分の命が多くの人の思いを支えられ、毎日を通して大切にされていることについて考えようとしているか。(発言) ☆命の大切さについて、深く考えようとしているか。(道徳ノート)	生活 特活 (学級活動)
	23	おばあちゃんお元気ですか	C	家族愛、家庭生活の充実	かぞくはおたがいに	自分は家族を、家族は自分を大切にしていることに気づき、感謝の心をもって、自分にできることで家族の一人として家族の役に立とうとする態度を育てる。	○あなたにとって「大切な人」は誰でしょうか。 ○てつやが手紙や電話で「おばあちゃん、お元気ですか。ぼく、とっても元気だよ。」と挨拶するのは、どんな気持ちからでしょうか。 ○てつやはプレゼントと一緒に届いた手紙を見て、どんなことを考えていたのでしょうか。 ◎おばあちゃんからの返事を楽しみにしているてつやは、どんなことを考えているのでしょうか。 ○あなたは、家族のためにどのように役立っていきたくですか。 ○教師が家族からの愛情に気づいた体験を話す。	☆返事を楽しみにするてつやの気持ちを自分ごととして考えていたか。(発言) ☆家族に対して、自分にできることを進んでしようとする気持ちを高めているか。(道徳ノート)	生活 特活 (学級活動)
24	くりのみ	B	親切、思いやり	あたたかい心	困っている人のために親切にしようとするときは、みんなの心が温かくなるなど、とてもすてきなことであることを理解し、互いに助け合っていこうとする心情を育てる。	○涙が出るときって、どんなときでしょう。 ○腹いっぱいどんぐりを食べ、残りを隠したきつねは、どのようなことを思ったのでしょうか。 ◎きつねの話を聞いたうさぎは、どんな気持ちで栗の実を差し出したのでしょうか。 ◎きつねは、どうして涙を流したのでしょうか。 ○困っている人のために、親切にしている人を見たことがありますか。見ていて、どんな気持ちになりましたか。 ○教師が日頃の児童の親切な行為を紹介する。	☆親切な行為の難しさや、温かい心で互いに助け合うことのよさについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆相手のことを考えて親切にする心の温かさを感じようとしているか。(道徳ノート・発言)	生活 特活 (学級活動)	
12月	25	わたしたちの校歌	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	わたしの学校	校歌に込められた願いを知ることで、自分の学校を一番好きになり、これからも楽しく学校生活を送ろうとする心情を育てる。	○はじめに、自分たちの校歌をみんなで歌いましょう。 ○自分の学校の校歌を歌っている校長先生を見て、みんなはどんなことを考えたでしょう。 ○校長先生から校歌に込められている願いを聞いて、みんなはどんなことを考えたでしょう。 ◎心を込めて校歌を歌ったみんなは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○自分たちの学校の校歌には、どんな願いが込められているか考えてみましょう。 ○今日は、あらためてこの学校のことを知りましょう。学校についてどんなことを思いましたか。 ○もう一度、心を込めて自分たちの校歌を歌いましょう。 【参考指導案】 ○はじめに校歌をみんなで歌いましょう。 ○今日は校長先生に来ていただきました。校長先生にこの学校の好きなところをお話してきましょう。 ○教材の校長先生は、校歌に込められている願いを話しましたね。それを聞いて、子どもたちはどんなことを考えたでしょう。 ◎心を込めて校歌を歌ったみんなは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○もう一人のゲスト、卒業生の方です。校歌と一緒に歌い、自分たちの校歌にはどんな願いが込められているか考えてみましょう。 ○この学校の自慢は校歌だけではなくありません。ゲストの方のお話を聞いて、この学校のすばらしいところを考えましょう。 ○家族に向けて、「〇〇小学校の自慢を見つけたよ」の手紙を書きましょう。	☆校歌に込められた願いを知って、校歌に対する愛着を深めた登場人物たちに共感しながら考えることができたか。(発言) ☆校歌に込められた願いを通して、自分自身の学校生活も楽しく送ろうとする思いを高めているか。(道徳ノート・発言)	音楽 生活
	26	なんどでも	A	希望と勇気、努力と強い意志	がんばったあとのよろこび	つらくても、しんどくても、頑張った先には、やっとなったという喜びがあることに気づき、自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとする心情を育てる。	○この頃どんなことを頑張っていましたか。 ○七の段をなかなか覚えられないとき、「ぼく」はどんな気持ちだったでしょう。 ◎「ぼく」が、思わずジャンプしたとき、どんな気持ちだったのでしょうか。 ○もし、途中で諦めていたら、今、どんな気持ちになっていたでしょう。 ○あなたが、これまで頑張ってきたことは、どのようなことですか。そのとき、どんな気持ちになりましたか。 ○教師が子どもの頃に頑張っていたいい気持ちになった体験を話す。	☆うまくできないからと言って諦めるのと、諦めないで頑張るのでは、あとの気持ちが大きく違うことについて考えているか。(道徳ノート・発言) ☆自分の経験を思い出しながら、つらくても頑張ってきたときの喜びや充実感について考えているか。(発言)	算数

令和6年度版「小学どとうく 生きる 力」年間指導計画案2年

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	評価の視点 (具体的な見取りのポイント)	他教科等との関連
1月	27 しまりのない学校	C 規則の尊重	しまりがあるから	しまりを守ることでみんなが気持ちよく安心して生活できることに気づき、進んでしまりを守ろうとするための判断力を育てる。	○「こんなきまりなんかないといいな……。」と思ったのは、どんなときですか。 ○先生からたくさん叱られたあきらさんは、どんな気持ちだったでしょう。 ○きまりがなくなりうれしくなったあきらさんは、どんな気持ちでしょう。 ◎自由に好きなことができるのに、目に涙がたまってきたあきらさんは、どんなことに気がついたのでしょうか。 ○きまりを守って、生活できたことを思い出してみましょう。どんなことがありましたか。 ○児童の学校生活の中で、きまりということについて教師自身が感じたことを話す。	☆きまりを守ることでみんなが気持ちよく安心して生活できるのだと、集団の視点から考えようとしているか。(発言) ☆きまりの大切さについて、自分の経験とつなげて考えたか。(道徳ノート)	生活
	28 どうしてないの	A 節度、節制	ものやお金をたいせつに	物には本来の使われ方があり、それに沿った使い方をすることが物を大切にすることであることに気づき、物を大切にするための判断力を育てる。	○「物やお金を大切に」するとは、どういうことでしょうか。 ○みっちゃんが大切に使ってくれているとき、かけるくんはどんな気持ちだったでしょう。 ○みっちゃんに落書きされたかけるくんは、どんな気持ちだったでしょう。 ◎自由帳のらくちゃんは平気なのに、かけるくんやふみよさんが嫌なのはどうしてなのでしょう。 ○かけるくんやふみよさんが笑顔になるために、みっちゃんはもうどうしたらよいでしょう。 ○あなたが、ノートや鉛筆を買ってもらったときの気持ちを思い出してみましょう。 ○教師が長年使っている物を紹介する。	☆落書きされた教科書の悲しむ気持ちになって、自分ごととして考えているか。(発言) ☆自分の身の回りの物の気持ちや、物を大切に使うことについて考えを深めているか。(道徳ノート・発言)	生活 特活 (学級活動)
	29 ぐみの木と 小鳥	B 親切、思いやり	親切のあたたかさ	親切にすることで、相手も自分も、周りの人たちが温かい気持ちになることに気づき、困っている人に優しく接しようとする心情を育てる。	○親切にされてうれしかったことはありますか。 ○今日は「親切にすることは○○」の○○に入る言葉について話し合います。 ○りすさんが、涙を浮かべて「だいぶよくなりました。どうか、ぐみの木さんよろしくね。」と言うのを見た小鳥は、どう思ったでしょう。 ○嵐の中を、小鳥はどんな思いで、飛び立ったのでしょうか。 ◎喜んでるりすさんとぐみの木さんを見て、小鳥はどんなことを思ったでしょう。 ○困っている人のことを思って、進んで親切にできたとき、どんな気持ちになりましたか。 ○今日の学習から「親切にすることは○○」の○○にはどのような言葉が入ると思いますか。	☆りすやぐみの木のことを考えて行動する小鳥の思いを考えているか。(発言) ☆親切にしたときのよさを想起し、困っている人に温かい心で接することの大切さについて考えを深めているか。(道徳ノート)	生活 特活 (学級活動)
2月	30 ある日のくつばこ	A 善悪の判断、自律、自由と責任	ゆう気を出して	正しいとわかっているのにできない心が曇るのに対して、正しいと思うことを勇気をもって行う心が晴れることに気づき、正しいことは進んで行おうとする態度を育てる。	○正しいと思うことを進んでしたことがありますか。 ○「だれにも言わないで。」と言われたとき、まり子さんは、どんなことを思ったでしょう。 ○靴は元通りなのに、まり子さんの心が曇ったままだったのは、どうしてでしょう。 ◎「ゆう気を出そう。」と決心すると心が晴れてきたのは、まり子さんがどんな気持ちになったからでしょう。 ○よいことや悪いことをしっかり考えてできたとき、どんな気持ちになりましたか。 ○正しいと思ったことができず、ずっと気になっていたが、後日それを行って心が晴れやかになったという教師の体験を話す。	☆正しいと思うことをすることの難しさとよさについて考えているか。(発言・聞く態度) ☆正しいと思うことを勇気をもってすることの大切さについて、自分の経験を思い出しながら考えを深めているか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)
	31 七つの星	D 感動、畏敬の念	ふかいまごころ	自分のこと以上に相手のことを思う心は、きらきらと光るダイヤモンドのようにとっても美しいことに気づき、人の心の美しさに感動する心情を育てる。	○七つ星(北斗七星)を見たことがありますか。 ○女の子はどんな気持ちで、大切な水を犬に飲ませてあげたのでしょうか。 ○お母さんはどんな気持ちで、「わたしはいいから、おまえ、先におのみ。」と言ったのでしょうか。 ○つばを飲み込んで、旅人にひしゃくを渡した女の子は、どんな気持ちだったのでしょうか。 ◎なぜひしゃくが木から銀、金へと変わり、そこからダイヤモンドが飛び出してきたのでしょうか。 ○自分の心の中にあるダイヤモンドを探してみましょう。 ○人の心の美しさを実感した教師の体験を話す。	☆自分のこと以上に相手のことを思う母娘の気持ちに気づくとともに、「美しい心」について考えているか。(道徳ノート・発言) ☆これまでの生活の中で美しい心が表れた行動を思い出しているか。(発言)	生活
	32 なまけにんじゃ	A 希望と勇気、努力と強い意志	しっかりとやりぬく心	自分の心は、本当は「なまけにんじゃ」に負けたくないと思っていることに気づき、怠け心に勝って自分がやらなければならない勉強や仕事をしっかりと行おうとする態度を育てる。	○どんなときに、怠けてしまいたくなりますか。 ○なまけにんじゃとは、どのような忍者でしたか。 ○なまけにんじゃが出てくるとき、「ぼく」はどんな気持ちになるのでしょうか。 ◎「ぼく」は、どんな思いで、なまけにんじゃに消えてほしいと言っているのでしょうか。 ○みなさんも自分のなまけにんじゃを消して頑張ったとき、どんな気持ちになりましたか。 ○やるべきことを頑張ってやり遂げた教師の体験を話す。	☆怠けようとする心に打ち勝とうとする「ぼく」の気持ちを自分ごととして考えているか。(発言) ☆自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うことのよさについて考えを深めているか。(道徳ノート・発言)	特活 (学級活動)
	33 森のゆうびん屋さん	C 勤労、公共の精神	しごとをするよろこび	働くことで、みんなの役に立ったという喜びやうれしさが生まれることに気づき、みんなのために働くこととする態度を育てる。	○あなたには、どんな仕事がありますか。 ○くまさんは、どんな気持ちで一軒一軒声を掛けながら配達しているのでしょうか。 ○雪の日に、やぎじいさんに小包を届けようとして山道を登るくまさんは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ◎こりすからの手紙を読みながら、くまさんはどんなことを思っているのでしょうか。 ○あなたは、ふだん、どんな気持ちで仕事をしていますか。 ○日頃、仕事を頑張っている児童の様子を紹介する。	☆仕事を一生懸命することややりがいやうれしさを感ずることに気づいて考えているか。(道徳ノート) ☆自分もみんなのために一生懸命仕事をしようという気持ちを高めているか。(発言)	特活 (学級活動)
3月	34 ハッピー・パスデー	B 感謝	ありがとうの気持ち	自分が大きくなったのは、これまでに多くの人の世話になったからであることを思い出して、感謝の気持ちを伝えようとする態度を育てる。	○「ありがとう」はどんなときに言いますか。 ○さち子おばさんのことを思い出したはるとは、おばさんにどんなことを言いたくなったのでしょうか。 ◎写真を見たはるとは、誰にどんなことを伝えたくなったのでしょうか。 ○それぞれの人が、はるとの言葉を聞いたらどんな気持ちになるのでしょうか。 ○あなたはこれまでどんな人にお世話になってきましたか。その人たちにどんなことを伝えたいですか。 ○あなたがお世話になった人に感謝の手紙を書きましょう。	☆関わってきた多くの人が、成長を支えてくださっていることや、そのことについて自分の中に生まれる感謝の気持ちに気づいたか。(道徳ノート・発言) ☆自分が多くの人にお世話になってきたことを振り返るなかで、感謝の気持ちを高め、感謝の気持ちを伝えることの大切さに気づいているか。(道徳ノート・発言)	生活
	35 生きてるから	D 生命の尊さ	生きてるってすばらしい	私たちにそれぞれに一つずつの命があり、命があるからこそ、喜んだり悲しんだり、いろいろなことができることに気づき、命を大切に生きていこうとする態度を育てる。	○自分の心臓の動きを感じてみましょう。 ○「手のひらを太陽に」という歌を知っていますか。みんなで歌ってみましょう。 ○みんなで歌ってみて、どんなことを感じましたか。 ◎生きてるからできること、感じることに、どんなことがあるのでしょうか。 ○生きてるからできること、やってみたいことは何ですか。 ○今日の学習で考えたことや学んだことを思い出しながら、「手のひらを太陽に」をもう一回歌いましょう。	☆命があるからこそ、喜んだり、悲しんだり、日々の活動ができていけることを考えているか。(発言) ☆生きていけることを喜び、命を大切に生きていこうとする気持ちを高めているか。(道徳ノート・発言)	音楽
ふろく	① ドッジボール	C 公正、公平、社会正義	こうへいなたいど	自分の好き嫌いで相手への態度を変えるのではなく、みんなで声を掛け、励まし合うことで、自分もみんなも楽しく生活できることに気づき、誰に対しても公平に接しようとする態度を育てる。	○「○○さんだけ特別よ。」と言うのはよいのでしょうか。 ○ななみさんが同じチームになったことを知って、ゆかさんはどう思ったでしょう。 ○同じようにボールに当たったのに、あい子さんとななみさんへの声掛けの仕方が違ったのは、どんな気持ちからでしょう。 ◎ゆかさんは、まおさんの言葉を聞いて、どんなことを考えたのでしょうか。 ○誰に対しても同じようにするには、どんな考え方が大切でしょう。 ○児童の学校生活の中から、公平に関わる具体的な好ましい場面を紹介する。	☆相手によって態度や言葉を変えず、公平に接することの大切さについて考えているか。(発言) ☆誰に対しても同じように接していこうとする意欲を高めているか。(道徳ノート)	特活 (学級活動)
	② あいさつがきれいな 王さま	B 礼儀	あいさつっていいね	間違いに気づいた王様の気持ちを考えることから、挨拶はみんなの心を明るく、元気にすることを理解し、気持ちのよい挨拶をしようとする態度を育てる。	○挨拶をすると、どんないいことがあるのでしょうか。 ○王様が「あいさつなんか、しなくてもいいの！」と言ったわけは何でしょう。 ○楽しそうな歌声を聞いて、「なにかおかし。」と言った王様ですが、何がおかしいのでしょうか。 ◎王様が自分から進んで挨拶をするようになったのは、どんなことに気づいたからでしょう。 ○挨拶をすると、どんないいことがあるのでしょうか。 ○みんなで「あいさつだいすき」を歌う。	☆挨拶をしたときのさわやかな気持ちや、相手と心が通じ合うことのよさなどを考えることができたか。(道徳ノート) ☆自分の経験を振り返りながら、挨拶の大切さやよさを深く考えていたか。(発言)	生活
	③ どうぶつのかくれんぼ	D 感動、畏敬の念	しぜんってふしぎだね	自然の中にうまく身を隠す動物の色や模様、不思議さ、神秘的な力があることに気づき、それに感動する心情を育てる。	○写真を見て、隠れている動物を見つけましょう。 ○隠れようとしている動物たちの気持ちを考えてみましょう。 ○「ぼく」(えいと)はどんな気持ちで「目だっちゃうね。」と言っているのでしょうか。 ○「うまくできてるね。」と言う「ぼく」は、動物の体のどんなことに感動しているのでしょうか。 ◎二人は、動物の不思議さを知って、どんなことを思ったのでしょうか。 ○自然には不思議な力がありますね。他にどんな不思議な力があるのでしょうか。 ○教師が身近で感じた自然の不思議さや神秘さについて感じていることや、考え、感想を話す。	☆動物のもつ不思議さ、神秘さを感じ取っているか。(道徳ノート・発言) ☆人知を超えた自然の不思議さに関心を高めたか。(道徳ノート)	生活